

ルクセンブルク経済・金融情勢（2018年10月）

1 統計関連

- 2018年10月のインフレ率は年率で2.01%（前月2.01%）（11月7日付統計局プレスリリース）
- 2018年9月の失業率は5.4%（前月5.5%，前年同月5.9%）（10月20日付統計局及び職業安定所プレスリリース）
- 当国が負担している小学校，中学校，高校での学生一人あたり経費は年間1.9万ユーロで，OECD平均の9,000ユーロの約2倍。また，当国は中学校の学生より小学校の学生にかかる資金の方が多い。（10月1日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 当国内で執行されるEUの事業費等の額は2016年で計17億8,765万ユーロ。一方，当国のEUに対する拠出等の額は2016年で計3億1,138万ユーロ。（10月16日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 当国統計局は，当国国民のおよそ30%が貧困問題に悩まされる可能性がある事を明らかにした。ただし，生活保護制度などが適切に利用されれば，18.7%にまで低減できる。2017年において，当国高所得層の上位10%は当国の総収入の約24%を占め，一方で低所得層の下位10%は当国の総収入の3%を占める事も明らかにした。（10月16日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 世界経済フォーラム（World Economic Forum）の年次レポートによれば，当国は国際的経済競争力において世界で19位となり，前年の22位よりも3位向上した。（10月17日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 当国統計局（Statec）によれば，当国の2018年第2四半期のGDP成長率は，前年同期比で3.1%だったが，当初の予測5.1%を下回る結果となった。2018年第1四半期と比較すると，0.0%の成長となる。業種別では，第1四半期と比べて以下のとおり：金融業及び保険業（-3.1%），リテール・運送・飲食業（+0.3%），不動産（+1.1%），法人向けサービス（-0.3%），情報通信業（-6.5%），製造業（+1.3%），建築業（+1.3%），教育・保健・行政機関（+0.7%）。なお，2017年のGDP成長率について，2.3%から1.5%に修正された。（10月19日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 2008年から2017年の間に，ルクセンブルク市内の既存のアパートの販売価格は66.1%，ルクセンブルク市内の建設中のアパートは64.9%（2017年：1平米6,500ユーロ）上昇した。同時期では，当国全体の既存アパートの販売価格は42.6%（2017年：1平米5,103ユーロ），建設中のアパートは55.1%（2017年：1平米6,351ユーロ）上昇した。（10月23日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 当国における不動産価格は2017年には，ヨーロッパで4番目に高い国になった。

2018年6月時点での既存のアパートの価格の平均価格は41万8,852ユーロ（1平米あたり5,297ユーロ）、新築アパートは52万565ユーロ（1平米あたり6,371ユーロ）、一軒家の平均価格が64万9,425ユーロ。当国の不動産の賃貸価格は1平米あたり、ルクセンブルク市では27.13ユーロ、エッシュ・シュル・アルゼット市は20.16ユーロ、エッテルブルク市は15ユーロ、ウィルツ市は13.24ユーロである。（10月29日付 Luxembourg Times 紙）

2 政府等関連

● 当国政府は、ドイツとベルギーをつなぐ高压電線を当国内に敷設することに同意した。ベルギーの7か所中6の原子力発電所が閉鎖したことから、電力供給の安定化を目的として実施される。また、Pentalateral Energy Forumにて2005年に合意がなされた、ベルギー、フランス、ドイツ、ルクセンブルク、オランダ間の、欧州エネルギー市場の統合と安全性向上に向けたイニシアチブの一部である。なお、このイニシアチブには2011年にスイスとオーストリアが参加している。（10月2日付 Luxembourg Times 紙）

● 当国経済省と財務省によって、グリーンファイナンスの発展を促進し、当国をグリーンファイナンスの中心地とするために、官民パートナーシップによる「Sustainable Finance Initiative」を創ることを決定した。具体的な内容等は未定である。（10月4日付 Luxembourg Times 紙）

● 当国金融監督委員会CSSFは、オーストラリアの金融監督局（ASIC: Australian Securities and Investments Commission）と、フィンテック及びレグテックに関する情報を共有する合意を締結した。（10月4日付 Luxembourg Times 紙）

● 当国とチェコが宇宙資源の利用に関するMOUを締結。国連宇宙空間平和利用委員会（COPUOS）で議論される、宇宙資源の商業的利用における経済、法、規制、技術の各側面についてのそれぞれの立場について、定期的に意見交換することで合意。また、宇宙資源利用に関する透明性のある世界的な枠組みを作ることによって、太陽系について新たな知見を得ることや高価な資源の商業化につながるとして、他の国連加盟国との間で建設的な対話を行う事を促進する点を合意。（10月10日付政府広報プレスリリース）

● 当国とポーランドが今後5年間の宇宙資源の利用における協力に関するMOUを締結。これを通して、両国は宇宙開発技術、政策、法規制等についての意見交換を行うことができるようになる。（10月15日付 Luxembourg Times 紙）

● 当国国立図書館の建設が Kirchberg 地区で進められている。1億1,200万ユーロ程度の費用をかけ、2019年春に開館する予定。同図書館は、ルクセンブルクに住む様々な国籍の人々が分かれることなく一緒になれるよう、紙媒体及び電子媒体でフランス語、ドイツ語、英語、ロシア語、ルクセンブルク語の本を置く予定。なお、同図書館は35,300平方メートルで、およそ3万冊の書籍、会議室、デスクエリア、カフェテリア、保護者のためのスペース等が設置される予定。（10月17日付 Luxembourg Times 紙）

- 当国金融監督委員会 C S S F は、11月1日より、各銀行や支払いサービス提供企業の口座手数料を比較するウェブサイトを立ち上げた。対象となる金融機関には様々な条件があるが、今までよりもコスト面における透明性を向上するのが目的である。(10月25日付 Luxembourg Times 紙)
- ルクセンブルク大学は、当国国立研究基金(FNR)の資金を得て、当国中央病院(CHL)、総合バイオバンク機構(IBBL)、当国健康機構(LIH)、ルクセンブルク大学システム生命医学センター(LCSB)と共同で行っている、パーキンソン病についての研究の臨床実験に参加する65歳以上のパーキンソン病患者及び健常者を応募している。この研究を通して、パーキンソン病の早期発見とよりよい治療方法を模索する目的がある。(10月30日付 Chronicle.lu)

3 企業関連

- 中国建設銀行は、当国証券取引所のグリーンファンド取引用プラットフォーム、Luxembourg Green Exchange (LGX) にて、5億ユーロ相当のグリーンボンドを発行した。これは中国建設銀行が初めて発行したグリーンボンドであり、中国国内及び国際社会基準を満たす枠組み、「Green, Social and Sustainability Bond Framework」の一部である。(10月1日付 Chronicle.lu)
- 欧州委員会によれば、10月中には、EUの高性能コンピュータの本拠、Euro-HPCT が当国国内に設置される。欧州委員会の Digital Europe 計画(2012-27年)の一環として、当国に設置されるスーパーコンピュータに総額10億ユーロを投資する計画。(10月2日付 Luxembourg Times 紙)
- Google 社の当国内の大規模データセンターの建設については、当国中部のビッセン(Biesen)市の工業団地「Automotive Campus」(米国系自動車タイヤ製造業 Goodyear 社、中国系センサーシステム開発企業 I E E 社等が所在。)付近の牧草地3万4千ヘクタールを、Google 社の子会社「LB Technology」社が買収し、建設する予定である。建設に向けて、現在環境省によるアセスメントが行われており、特に、機器冷却に必要な水の消費量の多さを注視している。(10月4日付 Luxembourg Times 紙)
- 当国の労働組合 O G B L と L C G B は、建築業に従事する労働者(4万5千人)のための集団合意に達した。同合意は2年半にわたる議論の末に締結された。給与の上限を2.4%引上げ、奨励金の300ユーロの値上げ、そして年末ボーナスを5%から7%へ値上げ、そして年次休暇日数を2日増やし27日とした。(10月24日付 Luxembourg Times 紙)
- S E S 社の本年9月までの収益は14億ユーロであり、年率2%の上昇となっている。SES Viodeos は前年同期比で-0.8%、SES Networks 前年同期比で13.6%の上昇。SES 社の利子、税金の支払、償却前の収益は63.1%(前年同期は65.1%)。営業利益は4億400万ユーロ、分配可能利益は3億9,450万ユーロ、1株あたりの利益

は0.59ユーロ、キャッシュフローは5億9,300万。(10月26日付 Luxembourg Times 紙)

● フランス系生命保険企業 BNP Paribas Cardif 社は、ベルギー系保険企業 Ageas 社より、ルクセンブルクの生命保険企業である Cardif Lux Vie 社の株式33.33%を追加買収し、同社の株式の過半数を保持することとなった。この買収に係る規制当局の認可は、2019年第1四半期に下りる見込み。(10月31日付 Luxembourg Times 紙)

※当国政府の公開資料や各種報道などの公開情報をつとまとめたもの